

科目ナンバリング		U-LAS22 20001 SO48									
授業科目名 <英訳>		フランス語ⅡA F2103 Intermediate French A				担当者所属 職名・氏名		人間・環境学研究科 准教授 中筋 朋			
群	外国語科目群			分野(分類)					使用言語	日本語及びフランス語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）				
開講年度・ 開講期	2025・前期		曜時限	月4		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向		
[授業の概要・目的]											
<フランス文化> この授業では、初級文法を学習し終えた学生を対象として、フランス語の講読をおこなう。教科書として、演劇論の専門家ジャン＝ピエール・サラザックが中学生向けに書いた演劇入門『世界を見に劇場へ』をとりあげる。この本はフランスの中学生向けなので、難しい語には注がついていたり、対話部分があったりと読みやすく工夫されており、初級から中級に向かううえでふさわしい教材である。 前後期を通してこの本を通読するので、美しい訳をつくるのではなく、書いてある内容を自分で説明できるくらいに理解できるようになることを目標とする。このため、各回で学習する内容についての内容確認テストをおこないつつ、授業を進める。どれくらいフランス語を読めるようになったかを確かめるため、教科書以外のフランス語のテキストを配付して小テストをおこなうことも平行しておこなう。 また、フランス語の文章を訳さずに読んでいくことができるようになるためには、音と文字をつなぐ訓練も必須である。授業ではディクテーションのやり方を紹介し、ディクテーションの小テストをおこなう。 最終的には、日本なら岩波ジュニア新書にあたるような中学生、高校生向けの著作を読めるようになることを目指す。											
[到達目標]											
・読解を通じてフランス語の文法の理解を深める。 ・芸術についてフランス語で書かれたものを読む土台をつくる。 ・フランス語の文章の朗読を聞いて、正しい綴り字で書き取ることができる。											
[授業計画と内容]											
1. オリエンテーション 授業の進め方とディクテーションについての説明 2～14 読解 ・読解小テスト ・講読 （このなかで数回ディクテーションの小テストをおこなう） 《試験》 15 フィードバック ＊フィードバックについては別途連絡します。											
[履修要件]											
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。											
フランス語ⅡA F2103(2)へ続く↓↓↓											

フランス語IIA F2103(2)

[成績評価の方法・観点]

平常点（訳読・理解度小テスト）40%、ディクテーション30%、最終テスト30%により評価する。

[教科書]

Jean-Pierre Sarrazac 『Je vais au theatre voir le monde』（2008）ISBN:978-2070618316

[授業外学修（予習・復習）等]

指定した部分の訳読をすること、あるいは次の回で理解度テストをする部分の文章を読んで行くこと。また、ディクテーションの練習。

[その他（オフィスアワー等）]

[主要授業科目（学部・学科名）]